

伊達な旅ガイド

Vol.215



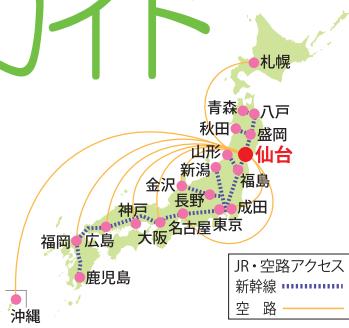
笑顔咲くたび 伊達な旅
仙台 Sendai & Miyagi, where smiles blossom 宮城

伊達な旅紀行



毎週月曜日

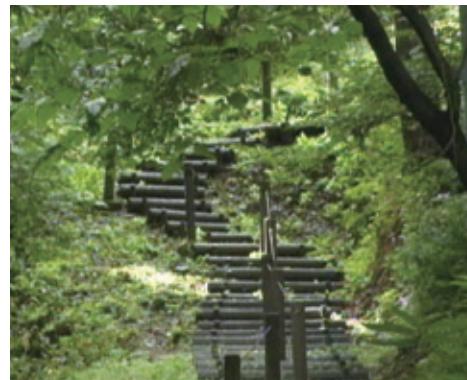
19:54~20:00
BS-TBSにて大好評放送中



10月26日
放送

鳴子で奥の細道巡りと湯治体験

松尾芭蕉が歩いたことで知られる「出羽仙台街道中山越」が残る鳴子温泉。ここでは、「尿前の関」をはじめ奥の細道ゆかりの史跡を巡りながら、現代の湯治を体験することができます。また、中には自炊しながら湯治ができる宿もあります。歴史や自然に触れ、人々との交流も生まれる湯治体験で心も体もリフレッシュしてみませんか。



奥の細道巡り

尿前の関

奥の細道の出発地点で、芭蕉が手形を持っていなかったために、取り調べで足止めされた場所といわれています。近くに芭蕉の句碑があります。



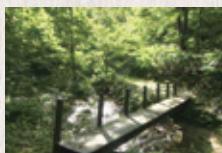
出羽仙台街道中山越

芭蕉が歩いたとされる街道。「尿前の関」から山形県の封人の家まで全長9キロメートル、徒歩約3時間の道なり。



大深沢

鳴子峡の谷底。出羽街道の最大の難所といわれています。



湯治が楽しめる宿

百年ゆ宿 旅館大沼

Tel.0229-83-3052



●トライク

3輪自転車の貸し出しを行っています。近くの散歩に便利。



旅館 勘七湯

Tel.0229-83-3038

天明4年(1784年)創業の歴史ある旅館。



五代目 湯守 大沼 伸治さん



「鳴子温泉にはちょっと足を踏み入れると、歴史のロマンに満ちた自然の素晴らしい所がたくさんありますので、周辺の環境も合わせて、湯治を楽しんでいただけます。ちょっとした外の労働であるとか、軽運動なども取り混ぜながら、温泉に入ってぐっすり休むというコンビネーションが、さらに疲れをとってくれたり、メンタルな意味でも非常に爽快感が違うと思います」

●茶室「緑清庵」

離れた茶室でお茶会を楽しむこともできます。



●庭園貸切露天風呂「母里の湯」

森の中にある貸切風呂。ゆっくりとくつろげます。



七代目館主 高橋 聖也さん

「昔ここは、伊達家の湯治場でした。湯守をしていました当時に頂戴した『祇紗』が残っています。人と人との関わりの中で、いろいろな会話が生まれたり、笑顔がいきわたるのが湯治場の特徴だと思います」



●伊達家寄贈の祇紗

湯守をしていた当時の貴重なもの。



●小浴場(不老泉)

独特の深みのあるお湯で、古くから赤湯として親しまれています。

